

令和4年度 第1回山武市総合教育会議 会議録

日 時 令和4年8月24日(水) 午前10時00分
場 所 山武市役所 新館3階 第5会議室
議 題 山武市立小中学校の規模適正化・適正配置について

出席者 ◎市長 松下 浩明

◎教育委員会

教育長 内田 淳一

教育長職務代理者 今関 百合

委員 木島 弘喜

委員 北田 昭雄

委員 鈴木 智子

委員 相葉 英樹

○関係職員

副市長 上大川 順

政策調整監 石橋 和記

総合政策部長 荒木 康之

総務部長 小川 宏治

教育部長 今関 正典

財政課長 秋葉 一徳

教育総務課長 川島 美雄

子ども教育課長 中村 之彦

子ども教育課指導室長 加藤 直樹

施設整備課長 嘉瀬 多市

生涯学習課長 秋葉 正明

スポーツ振興課長 高橋 宏和

○事務局

教育総務課副主幹 鵜澤 秀己

教育総務課総務企画係主事 市東 和洋

教育総務課総務企画係主事 豊田 真衣

◎開 会

教育部長

ただいまから、令和4年度第1回山武市総合教育会議を開会いたします。
皆様には、大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。
本日、傍聴申請はございませんでした。
それでは次第に沿って進めさせていただきます。
初めに、松下市長より、ご挨拶をお願いいたします。

市長

皆さまこんにちは、令和4年度の第1回総合教育会議にご出席いただきありがとうございます。

コロナ禍において、行動制限のない初めての夏休みの時期を迎え、山武市もサマーカーニバルの5年ぶりの開催に向け、早くから準備を進めてまいりましたが、新型コロナウイルスはかつてない感染者数となっており、残念ながら中止の判断をさせていただきました。

子どもたちの学校生活に目を移せば、部活動の大会や、修学旅行をはじめ体験学習や思い出作りの行事など、これまで中止や規模縮小による実施など強いられてきましたが、各小中学校の先生方におかれましては感染対策を講じ、様々な方法で、日々の子どもたちの教育を実践してくださり感謝申し上げます。さて、本日の会議でございますが、市の重点施策のひとつとして「教育施設の充実」を掲げております。

その中で今回は「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置について」を議題とし、特に成東中学校と成東東中学校の統合について、教育委員の皆様と、ご意見を交換しながら進めていきたいと思っております。

また、内田教育長をはじめ鈴木教育委員、相葉教育委員が就任して初めての総合教育会議となります。

議事の中で、平成30年に初めて市長に就任してから、教育委員会と協議してまいりました経緯など含めてご説明させていただきたいと思っております。

会議の運営にご協力をお願い申し上げましてあいさつとさせていただきます。

教育部長

ありがとうございました。
続きまして、内田教育長、お願いいたします。

教育長

皆さんこんにちは。大変暑い中、またご多用のところご苦勞様です。市長のご挨拶にありましたように、新型コロナの感染者がなかなか減少しない状況ですが、そういう中、総合教育会議を開催していただき、誠にありがとうございます。

総合教育会議は、法の定めに従い、教育を行うための諸条件の整備について、地方公共団体の長と教育委員会とが協議する場です。

今回の会議は、資料にありますように「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置について」意見交換することとなっています。

教育委員会としましては、平成 28 年に策定しました「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画」に則り、これまでに小学校と中学校、それぞれ 2 組ずつの統合を行い、規模適正化・適正配置の業務を進めてまいりました。

このたび、その前期計画について、一部調整が必要な状況となりましたので、本日その方向性について意見交換できれば幸いに存じます。

限られた時間ではございますが、実り多き会議になりますよう、よろしくお願い申し上げます。

教育部長

ありがとうございました。

それでは、これより議事に入ります。

なお、議長につきましては、山武市総合教育会議設置要綱第 4 条第 1 項の規定により「会議は、市長が招集し、会議の議長となる。」とありますので、市長に議長になっていただき、議事の進行をお願いしたいと思います。

それでは、市長、よろしくお願いいたします。

◎議 事

市長

それでは、しばらく議長となりまして議事進行させていただきます。

「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置について」を議題とします。

その中で本日は「成東中学校と成東東中学校の統合について」を協議したいと思えます。

協議に入ります前に、今後の生徒数の推移について教育総務課長から説明をお願いいたします。

教育総務課長

本日お配りした、山武市立中学校別、生徒数、学級数の推移をご覧ください。こちらは令和 4 年 5 月 1 日現在の生徒数です。

令和 5 年度以降は学齢調査の人数となり、5 月 1 日現在の市内の年齢別の人数を当てはめたものです。

表に入ります前に「山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画」が策定された平成 28 年度の市内中学校の生徒数は、1,292 名で、そのうち成東中学校 221 名、成東東中学校 338 名でした。

表に戻っていただき、令和 4 年度市内中学校生徒数は 1,034 名でそのうち成東中学校の生徒は 209 名、成東東中学校の生徒は 256 名で成東東中学校の方が 47 名多い状況ですが、平成 28 年度から令和 4 年度まで、生徒数は、成東中が

12名の減、成東東中が82名の減であり成東東中学校区の減少が顕著であることがわかります。

今後もこの傾向は続き、令和8年度に成東中学校の生徒数が成東東中学校を上回る見込みです。

また、令和16年度には成東中学校166名、今年度との比較で43名減、成東東中学校126名、今年度比130名減となり、生徒数の比率は成東中56.8%、成東東中43.2%となる見込みです。

それぞれの中学校区の生徒数の減少傾向から勘案するとこの表にない令和17年度以降もこの傾向が続き成東中学校区が多く、成東東中学校区が少ないといった生徒数の差はさらに拡大すると推測されます。

以上、生徒数の推移についての説明となります。

市長お願いいたします。

市長

はじめに、成東中学校と成東東中学校の統合について、私の考えを、教育長をはじめ教育委員の皆様にお伝えするまで長い時間がかかってしまいましたことをお詫び申し上げます。

成東中学校と成東東中学校の統合についての経過から申し上げますが、平成30年8月28日に、市長となって初めての総合教育会議を開催し、「成東中学校と成東東中学校の統合」について教育長はじめ教育委員の皆様と協議させていただき「将来的には成東中学校と成東東中学校の組み合わせで統合する。」といった方向性は教育委員会と一致しました。

しかしながら、私は当時の市長選挙活動において、「成東中学校と成東東中学校の統合後の学校の位置を成東東中学校とする。」という現在の計画が、特に成東中学校区の市民の皆様方には、十分な賛同が得られていないということを感じていました。

そういった中では、行政としては、この学校統合を進めてはいけないのではないかというような思いがあり、もう一度、立ちどまってみて、自分なりに、それがクリアできないと、進めることはできないと判断し、少し時間をかけ、検討してきたことで4年間が経過してしまったわけです。

その間、両中学校を視察しましたが、特に老朽化した成東中学校の校舎の現状を見ますと、考える時間をこれ以上長くかけられない、といったこともあるなか、子どもたちの教育環境と山武市の将来のまちづくりのこと等を念頭に置き、私なりにずっと考えておりました。

私が重点に置いたことは、今後、ますます少子高齢化・人口減少が進んでいく中ですべての政策を人口減少対策につなげたいということで市政運営を行ってきたことです。

今後の人口の見通しを見ますと、広大な市域の隅々までインフラを整備し、またそれを維持していくことは将来的には難しくなり、各拠点を中心に効率的なまちづくりをしていかざるをえない状況です。

成東中学校と成東東中学校の統合を考えてみますと、先ほど事務局からの説明にありましたように現在は成東東中学校のほうが生徒数は多いのですが、今後、成東中学校の生徒数のほうが上回ることとなります。

そうなりますと、現在の計画の成東東中学校を統合後の校舎として活用するということになるのと生徒数の多い学区から少ない学区へ通学することに疑問が生じてきました。

また、成東中学校区の市街地は、公共機関、成東駅、医療機関や大型量販店などがあり、利便性が高いことから、統合中学校の新設と合わせ、新たな住宅の建設や、人口の社会増も期待できると考えました。

この様なことから、成東中学校区の市街地に統合中学校を建設したいとの考えを持つに至ったところです。

この件に関しては、今年の6月の議会でもご質問をいただき、答弁させていただきました。

山武市の中央である成東地区の中学校の統合であり、現在の計画を変更するのであれば、新たな校舎等の建設など、非常に重い課題です。

具体的な学校の場所は、できるだけ教育委員会に早くお伝えします。

私の考えは今申し上げたとおりとなりますので、現在の計画とは統合後の学校の位置が異なりますが教育委員会としてご理解をいただき、今後、協議を進めていただきたいと考えております。

これから、教育委員の皆さまの御意見を伺いたいと思います。

皆さまいかがでしょうか。

北田委員お願いします。

北田委員

成東中学校と成東東中学校の統合に係る市長の考え、まちづくりへの思いはよくわかりました。

私も、市長の考えを支持したいと思います。

市長

ありがとうございます。これから計画を変更していただくこととなりますがよろしく願いいたします。

そのほか、ありますか。

鈴木委員お願いします。

鈴木委員

市長は、成東中学校と成東東中学校の統合中学校を成東中学校区にということでしたが具体的な場所をどのように考えていくのでしょうか。

市長 求められる学校の用地の大きさや、通学方法・インフラ整備などを考慮し、いくつかの候補地を挙げ考えていきたいと思います。
そのほか、ありますか。
今関委員お願いします。

今関委員 統合後の中学校の位置が成東中学校区となると、成東東中学校区の海岸近くに住む生徒は長距離の通学となります。
この4月から開校した山武望洋中学校も蓮沼中学校区の生徒は、統合を機にスクールバスで通学していますので、統合中学校の位置が成東中学校区にということであれば、成東東中学校区の遠距離通学となる生徒へのスクールバスの運行など、これは防犯面の効果もあると思いますので予算面の配慮などお願いできればと思います。

市長 今関委員からスクールバスについて意見をいただきましたが、今後、統合後の学校の位置が決まり、統合に向けた協議の結果、遠距離通学となる生徒にスクールバスが必要になるということであれば、協議結果を尊重したいと思います。
ほかにありますか。
相葉委員お願いします。

相葉委員 事務局から今後の生徒数の推移について説明がありましたが、1学年4～3学級ということですが私たちの時代ですとそのくらいの規模は普通であったと思います。
また、この時期にいろいろな友人と触れ合うというのは、これから社会に出ていくうえで大切なことではないかと思います。
成東中学校の校舎の状況をみれば、市長には早く具体的な案を示していただきたいと思います。
そのうえで、保護者には案ができ次第、説明の場を設けていただきたいと思っています。

市長 相葉委員よりご意見をいただきましたが、統合について具体的な案について説明できる段階になったら成東中学校区と成東東中学校区の住民への説明をしたいと考えています。
木島委員にお伺いしたいのですが、蓮沼中学校と松尾中学校が統合し、今年の4月に山武望洋中学校が開校し、生徒達も仲間が増え、学校が活発になり、また、学校生活を楽しんでいると私も伺っています。

山武望洋中学校の開校からまだ日が浅いのですが、蓮沼中学校区の生徒の様子など含めていかがでしょうか。

木島委員お願いします。

木島委員

教育委員の皆さんと5月に山武望洋中学校へ教育委員会の訪問をしましたが、体育館でのマット運動の授業場面において、担当教員の配慮があったとは思いますが同じ中学の生徒同士で固まることなくグループを作って授業を受けていました。

しばらく様子を見ていましたが、違うジャージを着た生徒同士が実に自然な笑顔で楽しそうに会話をしている姿に、いつのまにかこちらまで笑顔になっておりました。

それを見て、正直ホッとしたというのが率直な気持ちであり感想です。

ただ、先ほど市長からお話のあったとおり、まだ統合して間もないですし、私の感想は表面上の一部を捉えただけのものでしかありません。

真の統合中学校としての評価は、長い目でこれからの成果を正しく見極めることが肝要であると考えています。

また、先ほど今関委員からスクールバスについてご意見がありましたが、蓮沼地区から松尾地区までの通学距離は相当の距離があります。山武望洋中学校開校にあたって、蓮沼地区の生徒は、スクールバスを運行していただき時間的にも身体的にもかなり負担が軽減されていると思います。市長には財政面でのご配慮をいただき感謝申し上げます。

市長

ありがとうございます。木島委員のお話を伺い、私も安心しました。

山武望洋中学校としての形は、徐々にできてくるものだと思いますので私も見守っていきたいと考えています。

そのほかありますか。

北田委員お願いします。

北田委員

新たに学校を建設するとなると様々な事務が発生すると思います。

市長部局からのサポートをお願いします。

市長

貴重なご意見ありがとうございます。

教育委員の皆さまからそれぞれご意見をいただきましたが、教育長いかがでしょうか。

教育長

成東中学校と成東東中学校の統合について、これまで市議会でも市長のお考えを伺ってまいりました。本日、市長からご自身の思うところを直接お伺いし、

またそののちの協議、意見交換をもって、教育委員会として市長のお考えを理解できたと考えます。

教育委員会としては、このあと山武市立小中学校の規模適正化・適正配置基本計画を変更することが必要となりますが、その過程において地域説明会を実施したうえで、教育委員会会議で計画変更の議決という手順で進めていくこととなります。

計画変更について、保護者や地域の皆様に十分に理解していただくためには地域説明会が非常に大事になりますので、市長には是非ご参加いただき、ご説明をいただきたいと思えます。

市長

ありがとうございました。会議の冒頭にも申し上げましたが、教育委員会の基本計画とは統合後の学校の位置が異なる成東中学校区に新たな建設といった案をご提案させていただきましたが、具体的な場所については早い段階でお示ししたいと思えます。

また、教育委員会会議で計画変更の議決には地域への説明会が必要となるということでございましたが、私も地域への説明会に参加させていただき、説明をしたいと考えています。

以上で議事は終了となりますが、全体を通して何かございますか。

そのほか、事務局からありますか。

ないようでございますので、以上で議長の任を解かせていただきます。会議進行にご協力いただきありがとうございました。

教育部長

市長、議事進行ありがとうございました。

以上で令和4年度第1回山武市総合教育会議を終了いたします。
お疲れさまでした。

◎閉 会 午前10時25分